

FRI経済研ワークショップ  
「2015年の中国経済—課題と展望」

FUJITSU

shaping tomorrow with you

# 中国経済の構造転換と都市化の進展と課題

富士通総研 経済研究所

趙 瑋琳 (チョウ イーリン)

2015年2月5日(木)

# 報告内容

1. 中国経済の構造転換と「新型都市化」の提唱
2. これまでの中国の都市化の進展
3. 「新型都市化」の課題
4. 全体まとめ

# 1.1 中国経済の構造転換

## ■ 新政権の高成長から「中高速成長」へのかじ取り

### ■ 量より質の成長を重視

■ 「所得倍增計画」(2012年の第18回党大会で提出、2020年に実現)

■ 「資源配置における市場の決定的な役割」(2013年の第18期三中全会)

■ 経済の「新常态」(ニューノーマル)の意味 (2桁成長時代の終わり)

### ■ 経済構造と産業構造の転換

## ■ 「新型都市化」(「新型城鎮化」)の提唱

■ 2012年の中央経済工作会议で初めて提出、新政権の目玉政策として注目

■ 新しい点: 都市化のクオリティの向上、ヒトの都市化(インフラよりヒトを重視)

■ 民生問題、農村問題の解決や内需の喚起などが期待

(注: 従来の都市化はインフラが中心、深センの成功例とオルドスの失敗例)

# 1.2 主要経済指標の変化

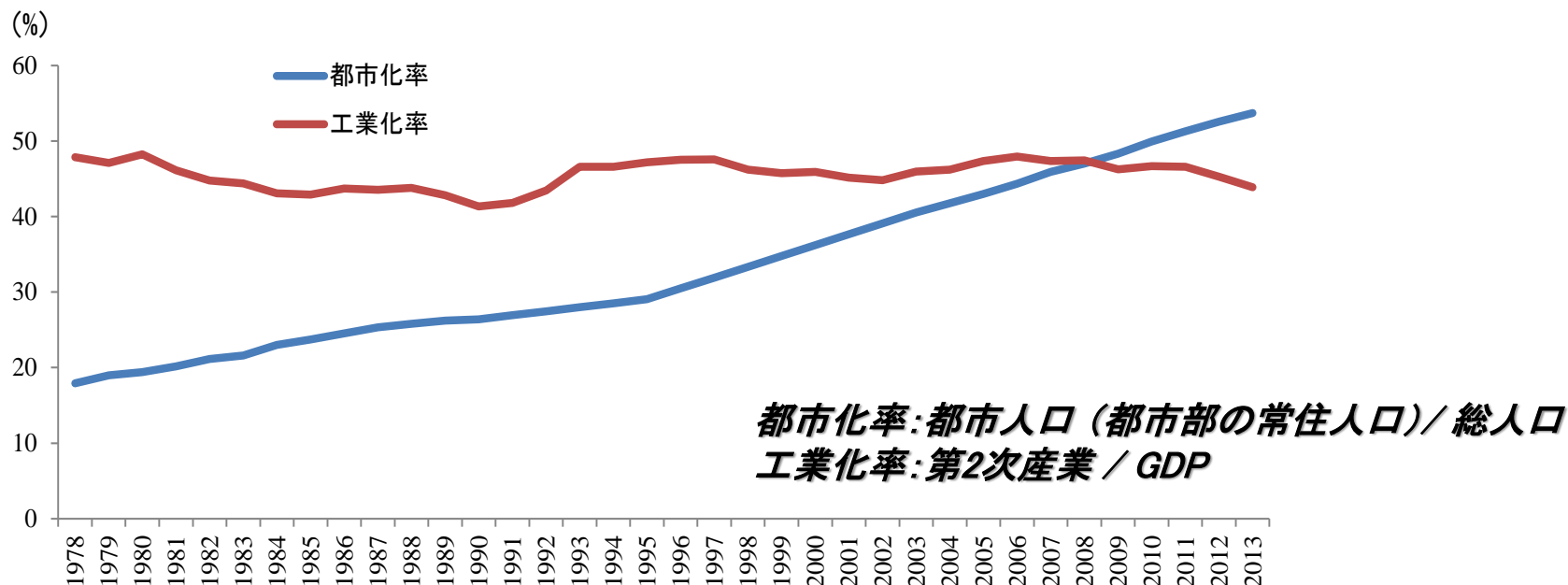
項目	1978年	2008年	2012年	2013年	2014年
GDP (10億元)	365	31,405	51,947	56,885	63,646
実質GDP成長率 (%)	11.7	9.6	7.7	7.7	7.4
産業別GDP構成比:					
第1次産業(%)	28.2	10.7	10.1	10.0	9.2
第2次産業(%)	47.9	47.5	45.3	43.9	42.6
第3次産業(%)	23.9	41.8	44.6	46.1	48.2
固定資産投資額 (10億元)	-	17,283	37,469	44,707	50,200
小売総額 (10億元)	156	11,483	21,031	23,781	25,801
消費者物価上昇率(%)	0.7	5.9	2.6	2.6	2.0
貿易収支 (億ドル)	-11	2,981	2,303	2,590	-
対中直接投資実行額 (億ドル)	-	1,083	1,117	1,176	1,196
中国対外直接投資額 (億ドル)		559	878	1,078	1,160
都市化率	17.9	47.0	52.6	53.7	54.8

(資料) 国家統計局、商務部、CEICなどの資料をもとに作成

# 1.3 中国の都市化: 速いか遅いか

## ■ 都市化の進行スピード

- チェネリー氏の発展パターン: 一般的に都市化率と工業化率の差は0より大きい
- 中国では、工業化の進行と比較して都市化が遅れている
- 2009年から逆転、都市化が加速している



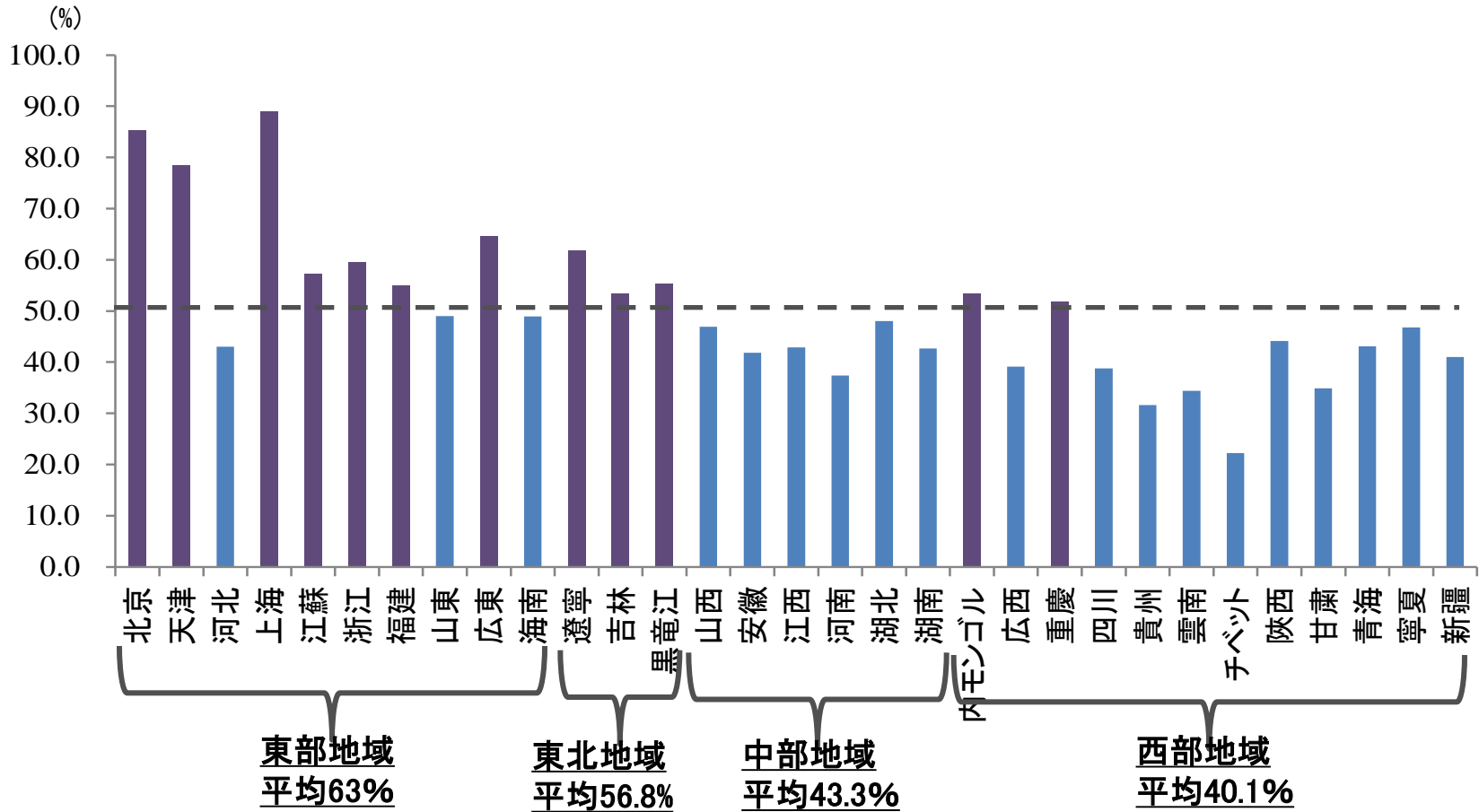
(資料) 中国統計年鑑、CEICをもとに作成

# 報告内容

1. 中国経済の構造転換と「新型都市化」の提唱
2. これまでの中国の都市化の進展
3. 「新型都市化」の課題
4. 全体まとめ

# 2.1 中国の地域別都市化率

## ■ 中国の地域別都市化率(2005年-2013年平均)



(資料) 中国統計摘要(2014)をもとに作成

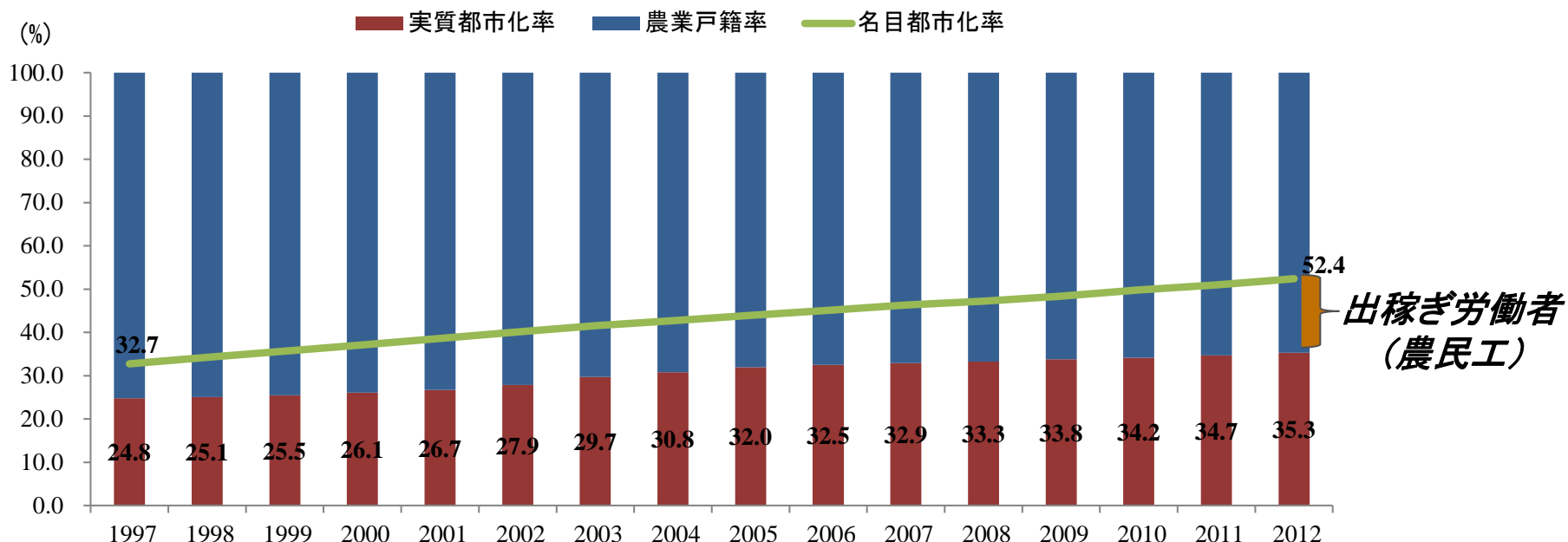
## ■ 地域間の不均衡な経済発展状況に呼応

## 2.2 都市化率の実態

### ■ 実質都市化率と名目都市化率

■ 戸籍を農業と非農業に区別

■ 実質都市化率は非農業戸籍率であり、名目都市化率は中国が公開している都市化率のデータ、両者の差は総人口に占める出稼ぎ労働者の割合である  
(2012年は17%、約2億3000万人)



(注) 実質都市化率 = 非農業戸籍の人口数 / 総人口; 農業戸籍率 = 農業戸籍の人口数 / 総人口

なお、実質都市化率 + 農業戸籍率 = 100%

名目都市化率 = 都市人口(都市部の常住人口) / 総人口

(資料) 中国統計年鑑をもとに作成



## 2.3 中国で「都市病」が発症

- 都市の数も都市部の人口も急増
  - 都市の数は1978年の「193」から2013年の「657」までに増加
  - 2013年の100万人以上の都市は「127」、500万人以上の都市は「99」
- 都市ネットワークの負の外部性
  - 都市計画が遅れている、都市の行政レベルの差による都市発展の格差
  - 「都市病」の発症、交通渋滞や公共秩序の乱れ、公共サービス(公共交通、医療、教育)の不足、深刻な環境汚染、生活ごみの処理問題など



## 2.4 問題意識

### ■ 問題意識

- 中国では、2011年から都市部の人口が初めて農村部を超え、都市化率が50%を突破。都市部と農村部の発展格差がさらに拡大

その格差を解消し、消費社会の育成ができるのか？

- これまでは都市化を進めることで、工業化＝経済成長を実現してきたが、その背後で「都市病」が発症、環境破壊や格差拡大、社会保障整備の遅れといった問題が深刻化

従来と異なる新しい都市化を推進できるのか？

### ■ 新型都市化への期待と課題

- 習近平政権の目玉政策とされ、位置付けは新たな成長エンジン
- 経済発展のモデル転換： 輸出主導モデルから消費主導の経済発展へ
- 民生問題、農村問題の解決や内需の喚起などに期待
- 新型都市化の進行には課題も山積み
- 戸籍制度の改革や農村宅地の商業への転用が重要

# 報告内容

1. 中国経済の構造転換と「新型都市化」の提唱
2. これまでの中国の都市化の進展
3. 「新型都市化」の課題
4. 全体まとめ

## 3.1 都市と農村に分かれた中国

- 中国は広いが2つの地域しかない、それは都市と農村である
- 中国は人口が多いが中国人は2種類しかない、それは「城里人」と「農村人」である



中国人にとって、自分の身分をあらわす戸籍が何を意味するか

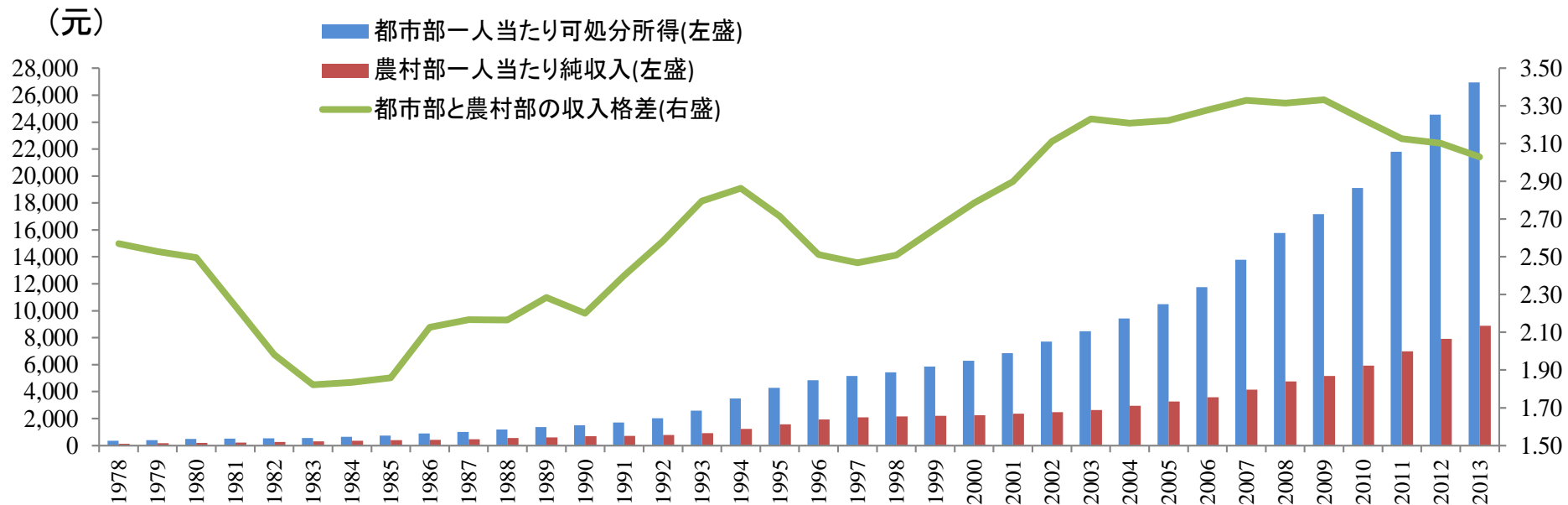
(注) 「城里人」とは都市部で生まれ育ち、都市部戸籍を持つ人  
「農村人」とは農村部で生まれ、農村戸籍を持つ人

(資料)「城郷中国」(北京大学周其仁著)より

## 3.2 都市・農村の二元構造

- 戸籍、収入、社会保障における二元構造の存在
- 社会保障内容・水準の格差、制度間の整合が進んでいない
- 公開されたデータの平均値を比較すると、収入の開きは依然として大きい

中国における都市部と農村部の収入の推移(1978年 - 2013年)



(注) 都市部と農村部の収入格差 = 都市部一人当たり可処分所得/農村部一人当たり純収入

(資料) 中国統計年鑑、「2013年国民経済と社会発展統計公報」(中国国家統計局)をもとに作成

## 3.3 戸籍制度改革 — (1)

### ■ 戸籍制度とは

1958年におきた食糧不足の後、農村から都市への移動を制限するため制定

### ■ 戸籍制度の変遷

	具体的な条例など
1951年	「都市戸籍管理暫行条例」(公安部)
1953年	第一次人口センサス、農村における戸籍登録制度の導入
1956年	農民による都市部への流入を制限
1958年	「中華人民共和国戸籍登録条例」の公布、戸籍を農業と非農業に分別
1984年	「農民の『集鎮』への転居問題に関する通知」
1997年	「小都市戸籍管理制度試験方案および農村戸籍管理制度改善の意見」 出稼ぎ労働者の小都市への転居管理の緩和
1998年	「戸籍管理制度の突出した問題解決の意見」 新生児の戸籍は父親の居住地で戸籍を登録できることが明記
2001年	「小都市戸籍管理制度改革の意見」、小都市への転入に関する規制緩和
2010年	成都市が「成都全域における都市・農村の戸籍の統一及び転居自由の実現に関する意見」を公布、徹底的な戸籍改革の実施
2011年	「戸籍管理制度改革の積極的かつ穏当な推進に関する通知」(国務院) 戸籍政策を明確にして、流動人口の「 <b>居留証</b> 」制度を徐々に実行

(資料) 各種公開資料をもとに作成

## 3.4 戸籍制度改革 — (2)

### ■ 戸籍制度改革の推進が早まりつつある

- 2013年11月「三中全会」、戸籍制度改革の改革を加速すると明言
- 2014年7月に「戸籍制度改革のさらなる推進に関する意見」が公布される

#### 戸籍制度改革が実施段階に入る

- 戸籍緩和の対象人口の目標を1億人(出稼ぎ労働者がメイン)とする

### ■ 都市規模による人口流入制限の実施

- 都市規模による人口流入制限の実施

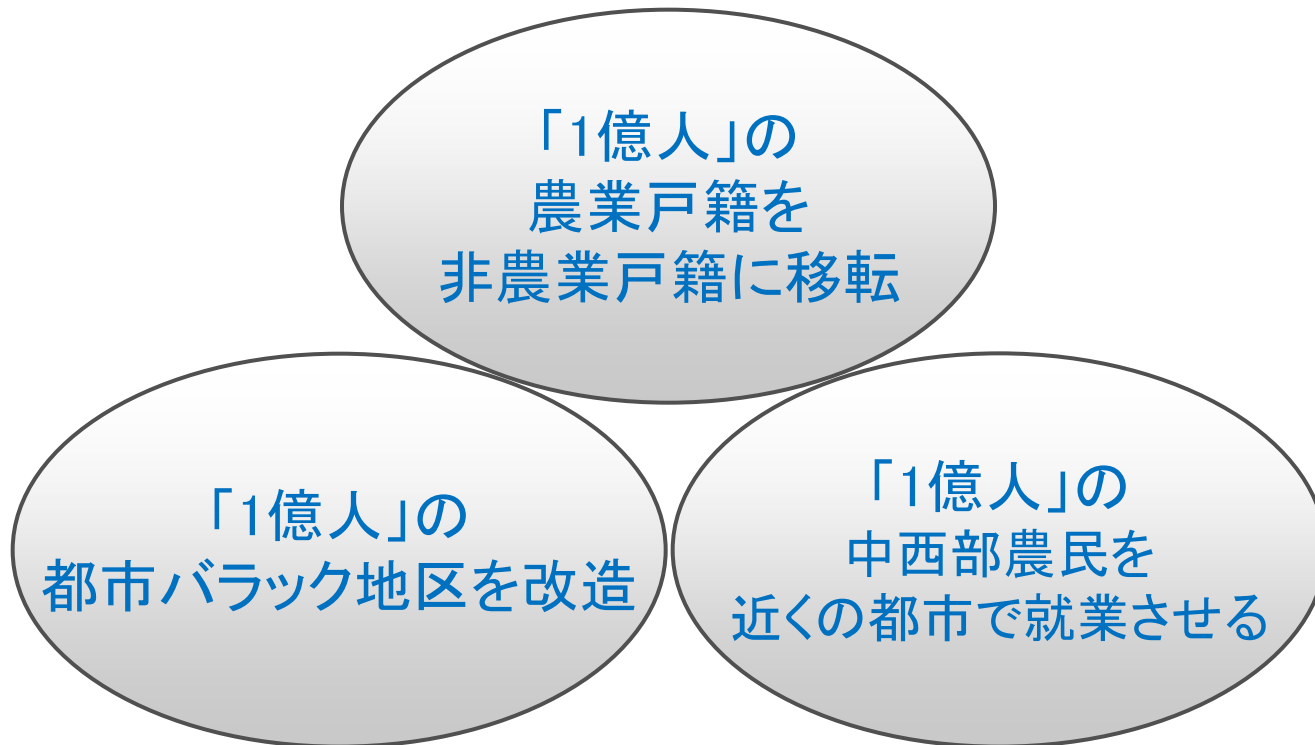
細かくデータ化し、それぞれの条件による人口流入制限を実施する

都市規模	戸籍付与の条件
50万人以下	職・住居(賃貸を含む)があれば付与
50万人～100万人	職・住居、社会保険の加入が条件
100万人～300万人	職(勤続年数条件あり)・住居、社会保険の加入が条件
300万人～500万人	適当にコントロール、やや厳しい条件付で付与
500万人以上(99個ある)	現在の条件を緩和し、 <u>戸籍付与ポイント制度</u> を改善

(資料)「戸籍制度改革のさらなる推進に関する意見」をもとに作成

## 3.5 三つの1億人目標

- 2013年末、中央農村工作会議に提出  
2014年3月全人代政府活動報告で強調
- 2020年までの三つの1億人目標の実現





## 3.6 戸籍のジレンマと戸籍制度の打破

### ■ 農業戸籍を放棄すべきか

- 一昔前、「農転非」(農業戸籍から非農業戸籍へ)のブームがあった
- 三中全会の「決定」では、農民により多くの財産権の付与と明記
- 戸籍より農村の宅地の転用利益に関心
- 農村の土地制度の改革、土地の流通や値上がりを期待

### ■ 「居留証」や戸籍付与ポイント制度の限界

- ブルーワーカー: 使い捨て?
- ホワイトカラー: 人材流動の制限

### ■ 戸籍制度打破の機運が高まっている?

- 誰がどのように市民化のコストを負担するのか
- 漸進的な改革だが、さらに一步踏み込む必要がある

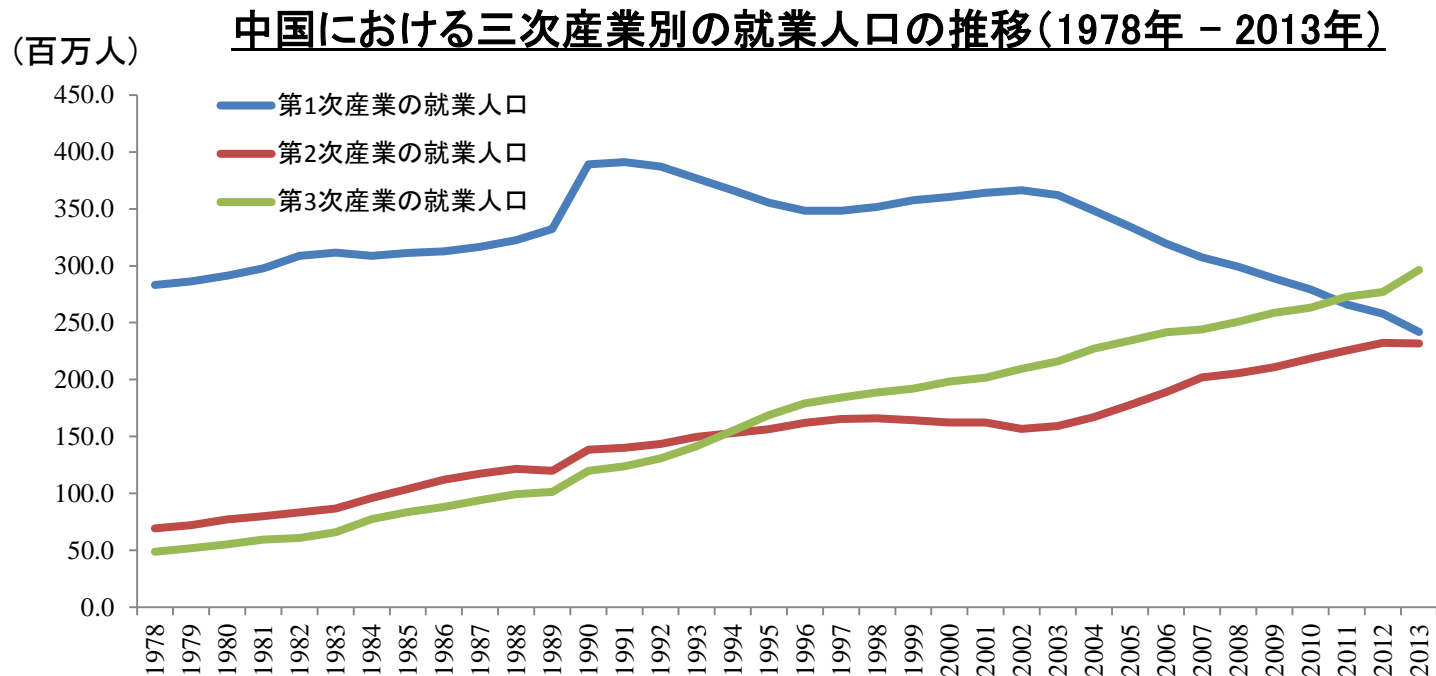


# 3.7 都市化への一番の期待：第3次産業の発展 FUJITSU

## ■ 都市化による経済成長への寄与

- 都市化が50%を超えた後のサービス産業の高度発展に期待
- 第3次産業のGDP寄与度の拡大
- 第1次、第2次、第3次産業における就業人口の分布の変化
- 都市化の進行にともなう消費支出構造の変化

(現在、エンゲル係数は都市部、農村部ともに低下)



(資料) 中国統計年鑑、CEICをもとに作成

# 報告内容

1. 中国経済の構造転換と「新型都市化」の提唱
2. これまでの中国の都市化の進展
3. 「新型都市化」の課題
4. 全体まとめ

## ■ 経済の構造転換の中の都市化

- 第3次産業の発展、内需消費型経済モデルへの転換と都市化との関係
- 経済が減速する場合、都市化の変容と乱用が要注意  
(e.g. ミニ刺激策としてのインフラ建設、特に不動産開発)

## ■ ヒトを中心とする新型都市化の推進


- ヒトは何を考えている？ヒトの要求は？
- ヒトを都市部のヒト、出稼ぎ労働者、農村部のヒトと分けて考える必要あり
- 戸籍問題の解決がカギを握るか？ → 都市の受容能力と市民化コストの負担

## ■ 土地用途問題に関する議論と改革

- 都市化の進展に影響を与える重要な議題
- 農村の宅地流通の利益連鎖は都市化の進行を阻む一面もあるかもしれない

## ■ 農村のあるべき姿

- 一家団欒 vs 農村地域における留守老人、児童問題



FUJITSU

shaping tomorrow with you